

作成日 2025 年 11 月 11 日  
(最終更新日 2025 年 月 日)

## 「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2025-1-756

### 課題名 : 東日本大震災の災害関連死に関する混合研究

#### 1. 研究の対象

東日本大震災における災害関連死審査会の匿名資料（災害弔慰金支給申請資料）を対象とします。対象となる資料は共同研究者であるさいたま赤十字病院救急科医師の坪井基浩（2025 年 7 月 17 日現在、東北大学大学院医学系研究科博士課程在籍）が自治体に対する行政開示請求によって入手した東日本大震災災害関連死に関する資料（仙台市、石巻市、多賀城市、気仙沼市、名取市、岩沼市、山元町、亶理町、釜石市、大槌町、岩泉町、盛岡市、鏡石町、三春町、須賀川町、大玉村、二本松市）、および、東北大学災害科学国際研究所が情報公開請求により宮城県から取得した宮城県合同審査会において審議された東日本大震災災害関連死に関する資料を含む合計約 2000 名分です。

#### 2. 研究期間

2026 年 1 月（倫理委員会承認後）～2028 年 3 月

#### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当研究所で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 1 月 19 日

提供開始予定日 : 2026 年 1 月 19 日

#### 4. 研究目的

行政開示により得られた東日本大震災の災害関連死審査会資料を用いて、死亡に至る健康上・生活上の経過の解析を行い、保健医療福祉の介入の在り方を明らかにすることを目的としています。

#### 5. 研究方法

得られた匿名化資料は PDF 化し、死亡の発生日、直接の死亡診断名、死亡の原因となった診断名、年齢、性別、被災場所、死亡場所、匿名化された情報から知り得る範囲で罹災状況、災害後の生活活動およびメンタルヘルスの状況などを抽出し、匿名化データベースを構築します。ランダム化は行いません。詳しい経過について文字起こしされていない資料は今後文字起こしを行います。

文字起こしされた資料を用いて、死亡に至る健康上の時間的推移、震災前状況（既往、全身状態など）、災害後状況（生活活動、メンタルヘルス状況など）と死亡を含む災害後転帰との関連について質的量的解析を行います。認定者（約 1400 名）と非認定者（約 600 名）の間で傾向スコアマッチングなどを行い交絡因子を調整した上で背景要因を解析します。質的研究は、Nvivo などの質的解析ソフトウェアを用いて健康上生活上

の経過から頻出する項目をコード化しカテゴリーとして纏め災害後の死亡を類型化します。

## 6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：認定・非認定の有無、死亡の発生日、直接の死亡診断名、死亡の原因となった診断名、死亡診断書における災害との関連性の記載有無、既往歴、年齢、性別、被災場所、死亡場所、罹災状況、災害後の生活活動およびメンタルヘルスの状況など。

## 7. 外部への試料・情報の提供

情報は行政開示資料として入手する際に、個人が特定できないよう行政側によって氏名等をすでに削除されたもののみを扱っています。電子的配信等により解析結果等を共同研究機関へ提供します。PDF および文字起こしした資料を提供することはありません。対応表はありません。

## 8. 研究組織

東北大学：江川新一（研究責任者）  
さいたま赤十字病院：清田和也（研究責任者）  
岡山大学：原田奈穂子（研究責任者）  
防災科学技術研究所：臼田裕一郎（研究責任者）  
京都大学：西岡大輔（研究責任者）  
芝浦工業大学：市川 学（研究責任者）  
国立保健医療科学院：冨尾 淳（研究責任者）  
福島県立医科大学：坪倉正治（研究責任者）  
帝京大学：響谷 学（研究責任者）  
日本赤十字看護大学附属災害救護研究所：植田信策（研究責任者）  
岩手医科大学：眞瀬智彦（研究責任者）

## 9. 利益相反（企業等との利害関係）について

東北大学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は運営交付金およびレジリエンス共創研究プロジェクト経費です。外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

本学における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：

東北大学 災害科学国際研究所 災害医療国際協力学分野 教授 江川新一

住所 : 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1  
連絡先 : 022-752-2058  
shinichi.egawa.a8@tohoku.ac.jp

研究責任者 : 東北大学 災害科学国際研究所 災害医療国際協力学分野  
教授 江川新一  
住所 : 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1  
連絡先 : 022-752-2058  
shinichi.egawa.a8@tohoku.ac.jp

研究代表者 : 東北大学 災害科学国際研究所 災害医療国際協力学分野  
教授 江川新一  
住所 : 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1  
連絡先 : 022-752-2058  
shinichi.egawa.a8@tohoku.ac.jp

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1) 以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合